

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 5 区分
 【発行日】令和 3 年 2 月 4 日 (2021.2.4)

【公開番号】特開 2019-194085 (P2019-194085A)
 【公開日】令和 1 年 11 月 7 日 (2019.11.7)
 【年通号数】公開・登録公報 2019-045
 【出願番号】特願 2019-115967 (P2019-115967)
 【国際特許分類】

B 6 4 F 3/02 (2006.01)
 B 6 4 C 27/08 (2006.01)
 B 6 4 C 39/02 (2006.01)
 B 6 4 D 1/16 (2006.01)
 A 0 1 M 7/00 (2006.01)

【 F I 】

B 6 4 F 3/02
 B 6 4 C 27/08
 B 6 4 C 39/02
 B 6 4 D 1/16
 A 0 1 M 7/00 H
 A 0 1 M 7/00 E

【手続補正書】
 【提出日】令和 2 年 12 月 16 日 (2020.12.16)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

互いに接続された親機及び子機を含む飛行制御方法であって、
 前記親機は、屋内の天井に設置されたレールを移動可能であり、
 前記子機は、飛行体であり、
 前記親機及び前記子機は、それぞれ動作制御される、
 ことを特徴とする飛行制御方法。

【請求項 2】

前記親機と前記子機は、少なくとも前記親機に備えられたアーム部を介して互いに接続
 されている、
 ことを特徴とする請求項 1 に記載の飛行制御方法。

【請求項 3】

前記親機と前記子機は、少なくとも前記親機に備えられたアーム及びホースを介して互
 いに接続されている、
 ことを特徴とする請求項 1 に記載の飛行制御方法。

【請求項 4】

前記アームは、前記子機の直上に差し出す、
 ことを特徴とする請求項 2 または 3 のいずれかに記載の飛行制御方法。

【請求項 5】

前記アームは、回転及び収縮して前記子機の直上を維持する、
 ことを特徴とする請求項 2 ないし 4 のいずれかに記載の飛行制御方法。

【請求項 6】

前記親機から前記飛行体へ電力を提供する構成を備える、
ことを特徴とする請求項 1 ないし 5 のいずれかに記載の飛行制御方法。

【請求項 7】

前記親機から前記飛行体へ薬剤を提供する構成を備える、
ことを特徴とする請求項 1 ないし 5 のいずれかに記載の飛行制御方法。

【請求項 8】

前記薬剤は、農薬である、請求項 7 に記載の飛行制御方法。